

## まちづくりの合意形成の手法

★ 参画・協働ガイドラインに記載があるもの

■ 地区計画の見直し方針（素案）に記載があるもの

## (1) 区民等の意見の聴取に関するもの

名称	概要	○メリット ▲デメリット	所要期間 (参考)
意見募集(パブリックコメント)(★)	計画や方針等について、その内容や関連する資料をあらかじめ公表し、区民等に意見を求め、寄せられた意見の概要や、意見に対する区の考え方を公表する。	○幅広い意見を聞ける。 ○時間や場所によらず応募しやすい(HPからの提出)。 ▲組織的な意見が寄せられたり、賛否に偏りが生じたりする場合がある。	【準備期間】 2ヶ月程度 【実施期間】 2週間～ 1ヶ月程度
アンケート(★)	多数の人や特定の層に同じ内容について質問し、意見や意向、傾向等を把握する。	○個人の都合の良い時間や場所で回答できることから、簡便に多くの意見を聴くことができ、日頃、まちづくりに関わる機会が少ない区民等の参画を促せる。 ▲質問できる項目数が限定されるため、限られた内容しか聴けない。 ▲質問への誤答、回答ミスが起きる可能性がある。 ▲アンケートの返送から集計までに時間が掛かる。	【準備期間】 2ヶ月程度 【実施期間】 1ヶ月程度 (集計期間を含むと2～3ヶ月程度)
政策提案(★)	区民や企業、大学、NPO法人等から政策に関する提案を募る。	○区にはない斬新な発想からの提案や、提案者が持つ専門性を活かした提案により、課題の解決や区の魅力の向上に繋がる。 ○区民目線に立った提案を受けると、区民ニーズに即した施策の展開に繋がる。 ▲実現するうえで多額の費用がかかる提案や、提案者の利益を優先するような提案などが寄せられる場合も考えられる。	【準備期間】 1ヶ月程度 【実施期間】 通年

名称	概要	○メリット ▲デメリット	所要期間 (参考)
区民等投票 (★)	特定の内容について、区民等の賛否を投票により把握する。	<p>○投票資格さえ満たせば、誰でも参加できる。</p> <p>○個別の内容について、賛否を明確にできる。</p> <p>▲法定の投票制度ではないため、投票結果に法的拘束力を持たせることはできないとされており、投票結果の実効性が弱い。</p> <p>▲投票結果として賛否のみしか表明されないため、区民等の個別の意見や要望、賛否の理由等が確認できない。</p> <p>▲多額のコストがかかる。</p>	<p>【準備期間】 3ヶ月程度</p> <p>【実施期間】 1日</p>
SNS 意見交換 (■)	SNS を利用して意見投稿や議論を行う。	<p>○場所や時間に関係なく気軽に利用でき、意見を出しやすい。</p> <p>○参加者数の増加を見込める。</p> <p>○多様なレベルの意見を集められる。</p> <p>▲デジタルデバイドによって参加できない人がいる場合がある。</p> <p>▲意見の積み重ねや集約が難しい。</p>	<p>【準備期間】 1ヶ月程度</p> <p>【実施期間】 1ヶ月～半年程度</p>

(2) 区民等のまちづくりに対する理解の向上に関するもの

名称	概要	○メリット ▲デメリット	所要期間 (参考)
区民等説明会 (★)	生活に直接かかわるような施策等を決定・実施するにあたって、区が区民等の理解と協力を求めるために、その内容を説明し、直接的に意見を聴取する。	○区民等に直接説明ができる。 ○区民等の生の声を直接聞ける。 ▲時間・場所の制約がある。 ▲時間等の制約から、多様な意見は得ることが難しい。	【準備期間】 1ヶ月程度 【実施期間】 2～3時間程度(必要に応じて複数日)
オープンハウス型説明会	説明パネル等の展示とあわせ、来場した方にまちづくりの情報提供や説明をしながら、まちの課題やこれからの取組み等について意見交換を行う	○区民等に直接説明ができるとともに多様な意見を受けることができる。 ○参加に関して時間的制約が少ない(自由な時間に参加できる)。 ▲参加者によって得られる情報に差が生じる。	【準備期間】 2ヶ月程度 【実施期間】 1日程度(必要に応じて複数日)
審議会・協議会・検討会(★)	法律または個別の条例により設置される審議会その他の附属機関や、要綱等により設置される協議会・検討会・委員会等において、区民や学識経験者等で構成される委員が、一定期間継続して調査や審議、検討などを行う。	○専門的な意見を継続的に聴取でき、専門的な課題について掘り下げた議論ができる。 ○課題意識や意欲を持った区民等の参画により、地域事情や生活実態に即した、より率直な意見を議論に加えられる。 ▲参画できる区民等の人数が限られる。 ▲まとめまでにある程度の期間が必要となる。	【準備期間】 各回1ヶ月程度 【実施期間】 各回2～3時間程度(複数回行うため、通算で半年～1年程度)
意見交換会・懇談会(★)	特定の課題等について、区民等や学識経験者、利害関係者等の意見を把握したり、区との認識の異同を明確にしたりするために、自由に意見交換を行う。	○意見交換を通じて、双方が認識を共有し、理解し合える。 ▲参加者同士の知識や経験に差がある場合、活発な意見交換が難しい場合がある。	【準備期間】 1ヶ月程度 【実施期間】 2～3時間程度

オンラインイベント (■)	オンライン会議サービス等を利用して、ワークショップや説明会などのイベントを開催する。	○会場に行く必要がないため、気軽に参加できる。参加者数の増加も見込める。 ○当日の天気等に左右されない。 ▲デジタルデバイドによって参加できない人がいる場合がある。 ▲参加者同士の活発な意見交換が難しい。	【準備期間】 1ヶ月程度 【実施期間】 2～3時間程度
まちづくり勉強会	色々な方法でまちの課題を明確にし、まちの課題やまちづくりの目的を共有するとともに、まちづくりの対象区域を設定する。	○まちづくりについての基礎的な知識を得られる。 ○今後のまちづくりの方向性を整理できる。 ▲参加者の人数や属性に限られる傾向がある。	【準備期間】 1ヶ月程度 【実施期間】 2～3時間程度
事例見学、勉強会	対象区域のまちづくりの参考になる、同じような取り組みを行っている他区市町村や区内の他地域を見学し、関係者の話を聞く。	○先進事例の取り組みを知ることにより、まちづくりへの理解が進み、意識の向上が図られる。 ▲参加者の人数や属性に限られる傾向がある。	【準備期間】 1ヶ月程度 【実施期間】 1日程度
シンポジウム、講演会	有識者、専門家等呼んで講演や意見交換を行う。	○専門家の意見を聞くことで理解が深まり、関心の醸成を図りやすい。 ▲参加者の人数や属性に限られる傾向がある。	【準備期間】 2ヶ月程度 【実施期間】 2～3時間程度
まちづくりニュース等の広報誌	まちづくりについての広報誌を制作し、区民等に頒布する。	○関係者や区民等へ広く確実に情報を届けられる。 ○区民等へ定期的に知らせていくことで、理解と参加が得られる。 ▲読む人が限られる。 ▲発信できる内容に限りがある。	【準備期間】 2ヶ月程度

(3) 区民等の意見の整理やまちづくりに対する参加意識の向上に関するもの

名称	概要	○メリット ▲デメリット	所要期間 (参考)
ワークショップ(★)	課題の解決等にあたって、様々な立場の人たちが参加し、それぞれが自由に意見を出し合いながら議論を重ねて共通認識の形成を図り、意見や提案をまとめ上げる。	<p>○掘り下げた議論ができるため、課題に対する参加者の理解が深まりやすく、認識の共有が図りやすい。</p> <p>○グループで討議を重ねることにより、区民等の協働意識が醸成される。</p> <p>○意見やアイデアを活かせるため区民等が達成感を得やすく、主体性を持ってまちの課題等に関われる。</p> <p>▲実施日時が限定されるため、時間的制約のある区民等にとっては参加が難しい。</p> <p>▲司会進行役の力量に、議論の熟度や参加者の満足度が左右されやすい。</p>	<p>【準備期間】 1ヶ月程度</p> <p>【実施期間】 2～3時間程度</p>
まち歩き・現地見学(■)	対象区域内を、事前に設定したテーマに応じて地図や資料を持ちながら歩いて問題や課題を点検したり、発見したりする。	<p>○資料や地図に載っていないことを新たに発見できる。</p> <p>○参加者同士の交流を図りやすい。</p> <p>○新しい意見やアイデアが出やすい。</p> <p>▲見学する範囲が限られる。</p> <p>▲掘り下げた議論が難しい。</p>	<p>【準備期間】 1ヶ月程度</p> <p>【実施期間】 2～3時間程度</p>
マップづくり(■)	まち歩きを通じて発見したまちの魅力や情報などを地図上にイラストや文字で書き込み、オリジナルの地図を制作する。	<p>○まち歩きでの発見が可視化され、わかりやすく整理できる。</p> <p>○共同作業を通じて参加者の達成感が得られやすい。</p> <p>○参加者以外にも作業成果が伝わりやすい。</p> <p>▲制作できる地図の範囲が限られる。</p> <p>▲掘り下げた議論が難しい。</p>	<p>【準備期間】 1ヶ月程度</p> <p>【実施期間】 2～3時間程度</p>

<p>未来スケッチ (■)</p>	<p>理想のまちの姿や未来のまちに対する希望をイラストや図、言葉で描く。</p>	<p>○参加者の理想像やまちに対する思いを自由に表現できる。 ○子どもも参加しやすい。 ○参加者以外にも作業成果が伝わりやすい。 ▲人によって描くものに偏りが生じる場合がある。 ▲個人のアイデア出しにとどまり、参加者同士での検討にはならない。</p>	<p>【準備期間】 1ヶ月程度 【実施期間】 2～3時間程度</p>
<p>まちなかインタビュー (■)</p>	<p>参加者が対象区域内で人々にインタビューを行い、まちの魅力や課題など、あらかじめ用意した項目について意見を聞く。</p>	<p>○インタビュー対象者から率直な意見を聞ける。 ○インタビューの趣旨説明や意見の聴取などを通じて、参加者のまちづくりに対する責任感が向上する。 ▲質問できる項目数が限定されるため、限られた内容しか聴けない。</p>	<p>【準備期間】 1ヶ月程度 【実施期間】 2～3時間程度</p>